

平成30年度 日置市教育委員会定例会（11月）議事録

○日時：平成30年11月19日（月）14時25分～15時45分

○場所：日置市中央公民館 3階 研修2・3

○出席者

委員：奥教育長・内村委員・中島委員・比良委員・胸元委員

事務局：松田（事務局長兼教育総務課長）・梅北（社会教育課長）

豊永（学校教育課長）・新村（東市来支所教育振興課長）

船倉（日吉支所教育振興課長）・下園（吹上支所教育振興課長）

上之原（教育総務課長補佐兼係長）・上村（教育総務課学務係長）

1 開会

奥教育長：それでは、総合教育会議に引き続きまして日置市教育委員会11月の定例会を開きます。

2 前回議事録の承認

奥教育長：まず、10月の議事録の承認をしていただきたいと思います。先にお送りしてありますけれども、議事録について修正等ございましたらお出してください。

（特になし）

それでは、特に修正等もございませんので前回の議事録は承認をしたいと思います。よろしくお願いいたします。

【前回議事録承認】

署名・押印につきましては、今回は比良委員と胸元委員にお願いをいたします。

3 委員及び教育長の報告

奥教育長：それでは、続きまして報告に移りたいと思います。報告を比良委員からお願いをいたします。

比良委員：それでは、前回の定例教育委員会以降出席した会につきまして報告いたします。

10月27日、土曜日、夕方、妙円寺詣りの武者行列を見た後、妙円寺詣り親善使節団歓迎交流会に参加させていただきました。関ヶ原町、多賀町、大垣市、始良市の方々にも参加して

いただききまして、それぞれ色々な情報の交換等がありまして、交流を深める事が出来たと思います。

次に10月28日、日曜日は妙円寺詣りの開会式がございました。今年は前日から天気にも恵まれてまして、開会式自体もとてもスムーズに進行され、大会もとてもうまく出来たと思います。やっぱり天気が1番だという事を痛感いたしました。

次に11月8日には、縣市町村教育委員会の研修会・講演会に出席いたしました。始めに県教委義務教育課長の山本先生の方から、本県の学力の状況について説明がありました。全国で最下位であるという事実をしっかりと認識して欲しいという事、それをまずはやっぱり管理職が本気になって意志改革をして、そして先生方の指導をする事、そして特に具体的に計画的にやらないと成果は出ないと、本当にまあ、分かり易く指導していただきまして、ほんと地道にやっていくしかないんだという事を痛感いたしました。

次に第75回国体及び第20回障害者スポーツ大会に向けて、総務企画課の早水先生の方から、これからの準備についてきめ細かに説明がありました。鹿児島で開催するためにこんなにも細々と準備があるんだという事を、本当に理解する事が出来ました。午後は講演会がありまして、志學館大学の山喜先生の方から「今時の子ども・若者の心の事情」で講演が、ございましたけれども、子ども達のいじめとか不登校等について、先生なりの器というのができ、子ども達の器が出来上がってきていない子が多いという事で、その器をどうしたら埋めていって独り立ちが出来るようにするか、そこをきめ細かくしていけないといけないと沢山の事を説明していただいたと思います。以上でございます。

奥教育長：はい、ありがとうございました。それでは、胸元委員お願いします。

胸元委員：はい、報告させていただきます。

10月26日、吹上中学校文化祭に出席いたしました。平成最後の文化祭、「みんなの夢を乗せて未来へ」を、スローガンとクイズを交えて吹上や鹿児島のプレゼンテーションを行ったり、劇や詩の朗読、混声三部合唱など素晴らしい学習発表

でした。ただ平日に開かれましたので観覧者が少ない事が残念でした。

10月28日、比良委員と同じく第68回妙円寺詣り行事大会総合開会式に出席いたしました。同日の午後からは第43回吹上地域文化祭に出席いたしました。文化協会加盟団体は26団体あり、27日より各団体と小学校・中学校・高校・吹上学園の作品展示と吹上歴史民俗資料館の無料開放がされました。バザーや青空市の他、舞台発表では三味線・日本舞踊・詩吟や吹上高校書道部の書道パフォーマンスに加え、フラダンスやマレーシアダンスもあり、多くの地域の方々の日頃の学習成果が発表される機会となりました。

11月6日、永吉小学校にて、地域が育む鹿児島県の教育県民週間の取り組みの一貫としてNPO法人街づくり地域フォーラム鹿児島探検の会・代表 東川隆太郎氏に西郷隆盛についての教育講演会が開催されました。児童以外に地域の方々が50名以上参加され、クイズを交えつつ吹上の坊野地区や吹上温泉を「西郷どん」が訪れた話を紹介していただきました。児童の皆さんにとって「西郷どん」をより知る事が出来た貴重な時間となりました。

他に11月7日、日置市小中学校音楽発表会と、11月8日、鹿児島県市教育委員会連絡協議会に出席いたしました。以上です。

奥教育長：はい、ありがとうございました。では、中島委員お願いします。

中島委員：私の方の出席させていただいた会についてです。

比良委員・胸元委員と同様に10月28日、妙円寺詣り行事大会の開会式の方に出席、その後、徳重神社の方で午後から参拝を含めて妙円寺詣りの行事等を見させていただきました。晴天に恵まれて例年になく人出だったと思います。今回、地域の鶴丸校区のある自治会長さんとお話をしました。例年、鶴丸小学校から大田を經由して徳重神社まで毎年歩いていたんですけども、今年はそれがなかったという事で自治会長さん達もちょっと残念なところがあるという事でしたが、沿道というか各道路の方では数名の親子連れの方達も多く、

目にする事もありました。また、明治150周年のそういったイベント等もあって高齢の方達も地域の方達もですね、乗り合わせて行って来たという事をお聞きしまして、晴天で何よりだなあと思ったところでした。

11月7日、市の音楽発表会の方に出席させていただきました。例年、参加させてもらってるんですけど、今年は特に各発表校の歌、それから楽器演奏と素晴らしかったなあとという風に思ったところでした。小規模校は、小規模校の良さを出して、大きな所は団体のそういった団結力というか、統一制をとられた内容ですごく感銘を受けたところでした。また、色々な楽器等を用いて目にするのも初めての楽器等もございましたが、そういったのを先生達も児童の方に教えつつ、また今回は全体で日置市でということでしたけれども、各校区等で各地区ごとで行える内容もまた素晴らしい内容になってもらえればなあと、いう風に思うところです。

11月8日、両委員からありましたけれども県市教育委員会連絡協議会の研修会・講演会の方に出席してもらいました。講演の方で心理臨床学の教授の山喜先生のお話でした。比良先生も言われましたけれども、いじめとか、それから不登校、そういった子どもの心になかなか、大人というよりも親としてなかなかこうわからない部分もあるんですけども、先生の話聞いてて、やはり臨床心理士という、そういった気持で、ああいう親であれば、また子どものそういう悩み事とかにも深く入る事が出来るのにな、という風に思ったところでした。親として同じ目線でそれから話をするというのは、なかなか難しいんだなという風に、子どものこともでしたけれども、それに対応する大人の目線というのも大事なんだなという風に感じたところでした。

その後、11月10日ですけれども、日置市の方では第3回になるんですが「ラン伴」というのが、イベントがありました。これは、5年くらい前から、北海道から沖縄までを認知症を広く知ってもらおうというキャンペーンでオレンジのたすき・Tシャツに揃えて、4月位からずっとたすきが回って来るんですけども、日置市の方でも先程の妙円寺詣り10月28

日は伊集院エリアを、11月10日は東市来・日吉・吹上エリアをという事で、開催されました。東市来の方に参加させてもらいましたけれども、鶴丸小学校・湯田小・美山小、各子ども達も一緒になって沿道を走るのではなくて、たすきを渡すという形で、ランニングではなくてウォーキングみたいな形になるんですけれども、地域の方々とそれからあと社会福祉協議会の方々、そういった施設の方々と一緒に歩きながらですね、そういった印象についての内容について触れた行事がありました。一応お知らせしておきます。以上です。

奥教育長：はい、ありがとうございました。最後に内村委員お願いします。

内村委員：10月・11月は本当、文化・スポーツ・芸能の秋で、色んな会に出会える機会がありました。

まず、10月27日は、吹上高校の文化祭を教育長と観劇しました。生徒会や実行委員会が自主的に、政策に取り組んで、若いエネルギーを舞台上で思い切り表現して、それぞれが躍動感溢れるものでした。

また、11月1日は、吹上高校の学校評価委員会に出席しました。最初に授業参観を見ましたが、電気科・電子機械科・情報処理科の生徒297名の皆さんが、真剣に授業や実習に取り組んでいる様子を見る事が出来ました。その成果が、今年のほぼ100%就職決定や進学に繋がっているものと強く感じました。就職先では、県内及び日置市内での就職が57%と増加傾向であり、日置市異業種交流懇話会交流会等や地元企業に勤める同校卒業生のアドバイスなどの成果が表れているとのことでした。

また、11月3日は、日吉中文化祭を鑑賞しました。1年生から3年生の3クラスが素晴らしい劇を演じてくれました。特に2年生の劇は、修学旅行で訪問した長崎をテーマにした「14歳の志願兵」という演目で、戦争に出征せざるを得なかった悲しい時代背景を演じる中で、戦争を忘れずに、平和な今日の平和に感謝とこれからも平和を持続していこうという熱い感動の劇でした。

また、11月4日は、日吉地域の文化祭が日吉老人福祉セン

ターで開催されました。今年から午後からの開催となり、お隣で開催の産業祭からのお客様が多数来られてほぼ満席でした。オープニングは日吉小学校4年生の美しい合唱で始まり、金管合奏、日吉中学校2年生の合唱、吹奏楽の演奏にと、満員の観衆から感動の大きな拍手が湧きました。後は、お年寄りの方々が、舞踊、ハーモニカ、三味線、フラダンスなど、日頃の稽古の積み重ねを披露していただき、生涯学習の大切さを強く感じました。

また、11月10日は、日吉小学校開校記念学習発表会が沢山の保護者、地域の方々が見守る中で開催されました。附属幼稚園児のかわいい劇や音楽で始まり音読劇や合唱、金管合奏、英語劇と開校して半年が過ぎましたが、児童の皆さんは学年毎に、また全体合唱と学校全体が一つにまとまった元気いっぱい素晴らしい学習発表会でした。

また11月18日は、日吉地域子ども会大会・読書大会が児童・生徒・保護者100人程が参加して開催されました。南区子ども会・八幡子ども会の中学生が、それぞれの日頃の活動模様を発表しました。花壇の花植え、草取り作業や伝統芸能の釜踊り、虚無僧踊り、太鼓踊りへの参加、敬老会でのお年寄りとの触れ合い等、日頃から地域を綺麗にし、地域の方々の自然な触れ合いを通して、安心安全で健全な青少年育成の地域づくりが醸成されている事を実感しました。また、読書活動では、おはなしボランティア「むぎばたけ」さんによる絵本の読み聞かせ、ブラックシアターの影絵の劇は、会場がシーンとなり、画面に食い入る子ども達の様子に、読書の素晴らしさを改めて感じさせる大会でした。

10月28日の妙円寺詣り、11月7日の市の音楽発表会、11月8日の鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会研修会、また11月10日の「ラン伴」の関係については、比良委員・胸元委員・中島委員が詳しく述べられましたので、私からは省略いたします。最後に日吉地域は11月25日の日曜日、町内一周駅伝が開催されますが、今それに向けて各地域の小・中・高校生・一般の方が各校区の学校グラウンドで、25日の優勝目指して一生懸命、夜、練習に励んでおりますので、また、25日の本大

会が非常に楽しみでございます。私から以上でございます。

奥教育長：はい、ありがとうございます。

それでは、最後に私の方でございます。それぞれもう各委員がおっしゃった事と、重複するところはもう割愛させていただきますが、まあ芸術の秋・文化の秋・そしてスポーツの秋ということで、それぞれ文化祭・学習発表会、そして昨日行われました駅伝等が、盛大に各地区行われてるのを参加させていただきました。

いくつかご紹介をさせていただきますと、11月の最初の1週間は鹿児島県の教育県民週間という事で、日置市では学校を見に行こう週間としておりまして、それぞれ先程のご紹介がありましたけれども、学校の色々な学習活動をですね、沢山の方々に参観をしていただいて、子ども達の活動の様子をご覧いただけたのではないかなという風に思っております。また、来年もぜひ足をお運びいただければ有り難いなど、思うところがあります。

それから11月5日、月曜日は県の事業で「明治維新150周年 次世代継承推進事業維新の学びキャラバン」がございまして、伊作小学校の方に県の方から来られまして「いろはかるた大会」の様子を見ていただいたりいたしました。ちょうど三反園知事もおいでになって、子ども達に表彰もしていただき、お言葉もいただいて、いい機会になったなという風に思うところでございます。

それから、11月6日からは、ずっと本市で取り組んでおりますTA事業というティーチング・アシスタント、複式学級のある学校に鹿児島大学の教育実習を終えた学生さん達に来てもらって、授業のお手伝いをしていただくという事業でございますけれども、今年度の後半がスタートいたしました。11月6日から6人の方が5つの学校に入らせていただいて、その子ども達の学習活動を手伝ってもらおうという事にしております。今まさに、スタートしたところでございます。

それから学校のですね、研究会等で11月9日には、魅力ある学校づくりプロジェクトに係る授業公開という事で吹上中学校が、これは道徳の授業3つ公開をいたしました。たくさ

んの教職員が参加をして深められたという風に思っております。

それから、つい最近では15日に日置ふるさと教育研究公開、これが伊集院北中学校で行われまして、日置ふるさと教育、いわゆるひおき学に取り組んでいる北中学校校区の北中、北小それから妙円寺小、この3つ学校の子ども達が一同に会して合同で授業も公開して、発表もしたというような事がございました。これをまた1つのきっかけとして、日置市のふるさと教育が深めていければ大変有り難いなという風に思うところでございます。あと沢山ございましたが、割愛をさせていただきますけれども、非常に充実した活動がそれぞれ行われている、そういう1ヶ月間でございました。

以上で委員の皆様と私の方の報告にさせていただきます。

4 議事

【議案 第7号 平成30年度日置市教育委員会点検・評価報告書について】

奥教育長：それでは、早速議事に入ってまいりたいと思います。まず、議案第7号 平成30年度日置市教育委員会点検・評価報告書について説明をお願いいたします。はい、上之原補佐。

上之原補佐：議案第7号 平成30年度日置市教育委員会点検・評価報告書について、日置市教育委員会点検・評価報告書を作成した事から、別紙のとおり提出する。提案理由としまして地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、日置市教育委員会点検・評価報告書を作成したことから、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第10条第18号の規定により提案するものでございます。資料につきましては先に送付した物は外部評価委員会開催前の物を差し上げておりましたので、今日お配りしました資料の報告書の方で説明させていただきます。資料の3ページをお開きください。点検評価の対象ということでこの第2期日置市教育振興基本計画、平成27年から平成31年度までの5ヶ年の計画でございしますが、ここで重点的な施策について毎年点検・評価を実施する事としていまして、一定の成果を得られる状況に応じて、点検・評価を実施することとしているものでございます。

11月13日火曜日に外部評価委員会を開催いたしまして、平成30年度は（1）から（12）までの12の施策について評価・点検を受けました。

それでは資料の16ページをお開きください。まず1番目が施策名「学校運営の充実」事業名「市管理職研修会等の事業」です。事業分析としまして、教育委員会としましては妥当性が教育ニーズなどから判断して、必要性の高い事業である。有効性が成果を下げずに経費や事務量を削減する余地はない。達成度が教育振興計画等に掲げる目標（値）以上の成果を上げることができたと、上位の評価をしております。今後の方向性としてしましては現状維持ですけれども、具体的内容として国・県の教育動向をふまえ、日置市の教育の現状等を把握しながら、教育行政上の取組を目指すとともに、引き続き管理職研修会等で指導・助言を行っていくという事にしております。

それに対しまして外部評価委員、次の17ページでございます。評価としまして事業の継続・充実が必要であるとしていただきました。意見及び提言としましては抜粋ではございませんけれども、市管理職の資質向上のため、外部講師等を呼ぶ事も検討する必要があるのではないか、また、全国では管理職等の不祥事といった事例が過去にもあったがそういう不祥事が起きないように研修を行うための予算措置も必要ではないかということでございます。今後の方向性の自己評価は現状維持だが、さらなる充実拡大に取り組んでいただきたい、と意見及び提言をいただいたところでございます。では、次のページでございます。中身については説明いたしませんので、またお目通しいただければと思います。

2番の施策名「生徒指導・支援の充実」事業名「市生徒指導担当者会議等」です。事業の分析としまして妥当性も評価は1番上、有効性1番上、達成度につきまして目標の成果を上げる事が出来なかったという事で1番下の方に自己評価をしております。今後の方向性としてしまして充実・拡大が必要であろうと自己評価しております。方向性と具体的内容としてしましては、不登校事例に対しては子ども支援センター等の活用

をより進めていきたい。各学校においては①日頃からの児童生徒の状況を今後もきめ細かに観察していく。②保護者との教育相談等を充実させ、必要に応じてはスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、家庭相談員や教育相談員の活用を進めていくという施策に今後取り組んで、具体的に取り組んでいきます。19ページの外部評価委員の評価としましては、事業の継続・充実が必要であると、評価をいただきました。その中での意見及び提言として、いじめ対策として、みんなが尊重し合う昔ながらの日本の心、良さを取り戻す取組をお願いします。この中で「水からの伝言」という冊子の方を紹介いただきまして、そちらの方の活用もいかがだろうかということでご紹介をいただいたところです。子ども達が発信するもの、言わんとすることをすくい上げる事が出来るような対策を強化して継続して欲しい。予算を確保し、教育相談の充実に努めていただきたい。いう評価をいただいております。

次の20ページです。施策名「道徳教育の充実」事業名「日置ふるさと教育」の評価でございます。事業の分析としまして妥当性が1番上の評価、有効性も1番上の評価、達成度が真ん中のおおむね成果を上げる事が出来たという評価をしております。自己評価としまして、充実・拡大していこうとしております。今後の方向性ですけれども日置市ふるさと教育は平成29年度から全中学校校区、小中一貫教育の特育の分野で実施しており、平成30年度は伊集院北中学校校区で研究成果を公開する予定であります。他中学校においても、公開に参加することで、現状を見直す機会となることから、年次的に成果が上がるものと考えています。外部評価委員の評価ですけど、評価は事業の継続・充実が必要である。意見及び提言としましては非常に良い取組だと思う、という事でご意見をいただいたところでございます。

次の22ページ4番の施策名「人権教育の充実」事業名「人権教育研究会派遣等」です。事業の分析、妥当性が1番上、有効性が1番上、達成度も1番上、そして自己評価として充実・拡大としております。学校教育における人権教育の充実

は計画的・継続的な取組が必要である。今後も県・地区・関係団体主催の研修会参加への支援を計画的に進めるとともに、平成30年度から日吉小・中が「人権教育総合推進地域事業」の指定を受けたことから、本市の人権教育の充実への波及効果が期待できるとしております。外部評価委員の評価としまして、事業の継続・充実が必要である、意見及び提言としましても、今後も継続した取組をお願いするということでご意見をいただいております。

24ページは施策名「公立幼稚園の在り方」事業名「日置市立幼稚園運営検討委員会」です。事業の分析としまして妥当性・有効性・達成度とも1番上の評価とさせていただきます。自己評価は現状維持です。今後の方向性ですが。日置小附属幼稚園は平成26年度、平成27年度の2年間に渡り園児15人を下回ったことから、当該園の統廃合を検討することに加え、その他の園についても社会情勢を踏まえ今後の公立幼稚園の意義・役割の検討を日置市立幼稚園運営検討委員会で行い、提言がなされております。教育委員会では、提言内容を踏まえまして、「日置小附属幼稚園の休園等方針」及び「日置市公立幼稚園の在り方に関する基本方針」の制定を行っております。日吉小附属幼稚園につきましては、平成31年度の入園申込みが15人未満の場合、休園措置とすることとしております。日置市公立幼稚園の在り方については、平成30年度から一時預かり事業（延長保育）の試験実施を始めているとしております。右の方の外部評価としましては事業の継続・充実が必要である。保幼小の連携が重要だと考える。そここのところに留意して進めていただきたい。統合した高校でも定員割れをすることがある。今後、幼稚園の統廃合を検討する場合は、一つに統合するなど思い切った判断が必要な場合もあるというご意見をいただいたところでございます。

次は26ページです。施策名「学力向上に向けての取組の充実」事業名「のびゆくひおきっ子Ⅱ事業」です。事業の分析としまして妥当性・有効性が1番上で、達成度が概ね目標の成果を上げる事が出来たと、真ん中の評価にしております。今後の方向性の自己評価としましては、充実・拡大。施設分

離・併設型「小中一貫教育」初年度を終え、各学校ではこれまでの「連携」から「一貫」への意識変革がみられるようになった。特に、「のびゆくひおきっ子Ⅱ事業」の主旨を踏まえ、9ヶ年における学びの系統性・連続性を重視した研究実践を今後も継続的に行っていきたい。右側の27ページですが外部委員の評価としまして、事業の継続・充実が必要である。小学校では、全国平均・県平均を上回る結果となっているが、ここは学力検査の評定の事でございますが、中学校では県・日置市ともに全国平均を下回る結果となっている。昨年度からの小学校と中学校の連携を深める取組に期待します。という意見をいただきました。

次は28ページです。施策名「保・幼・小・中・高連携の推進」事業名「小中一貫教育推進事業」です。事業の分析としましては妥当性・有効性は1番上の評価をしますが、達成度が真ん中の概ね成果を上げる事が出来たという評価にしております。今後の方向性の自己評価としましては充実・拡大。小中一貫教育については、これまでの連携とは異なり、各中学校区で系統性を意識した取組が見られるようになった。また、「知」「徳」「体」の各分野において、当該中学校区に対して2年間の研究を指定しており、今後の研究の成果を公開することで、具体的実践の共有化が図られることも期待しているという事でございます。外部評価委員の評価としましては事業の継続・充実が必要である。10年程前は小中高の連携があった。機会をとらえて、高校を含めた連携も進めていただきたい。障がいのある子ども達に対する連携・支援を幼児期からの取組の充実に取り組んでほしい。というご意見をいただきました。

次に30ページです。施策名「体力向上に向けての取組の充実」事業名「チェスト行けひおきっ子Ⅱ事業」です。事業の分析、妥当性・有効性が上位の評価で達成度が真ん中、概ね目標の成果を上げる事が出来た、という事でございます。方向性としまして、評価は充実・拡大。本年度が小中一貫教育実施初年度ということで、試行錯誤しながら9ヶ年を通して系統計・計画的な体力向上に向けての取組を行っています。

今後も、体力・運動能力調査結果を小・中学校間で共有・分析し、対応策を協議すると共に、改善に向けての取組を期待したい。外部評価委員の評価としましては、事業の継続・充実が必要である。チェスト行けひおきっ子事業の継続した取組を評価しますといただきました。

次、32ページです。施策名「文化財の保存活用」事業名「文化財保護事業」です。事業の分析につきましては、妥当性・有効性が上位で、達成度が中段の概ねの目標を達成出来たと。今後の方向性の自己評価としましては、現状維持でいきたいとしています。市民が日置市の歴史遺産を知る事で、保存意識の向上を行う。また、地域の文化財の説明板や案内板の充実を図るとしておりまして、外部評価委員の評価としましては事業の継続・充実が必要であるという事でいただきました。日置市は伝統ある史跡、文化財が多くある。一ヶ所で見学できる歴史館等を建設する構想はないか。また鳥獣被害により、国指定天然記念物のヤッコソウ発生地に傷みが生じているので、修復等の対応をお願いしたいという事でご意見をいただいたところでございます。

次は34ページです。施策名「地域ぐるみで安全・安心な環境づくり」事業名「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」です。事業の分析としまして、妥当性・有効性が上位の評価です。達成度が中段の概ね目標の成果を上げることが出来たと評価しております。今後の方向性として自己評価は充実・拡大。スクールガードリーダーにおいては、県補助金により委嘱であることから、旧町地域を単位として活動をしていただいている。各学校における安全・安心な環境づくりを推進する上で、今後は、各校区にいるスクールガードを始めとする地域ボランティアに対する助言等を期待したい。外部評価委員の評価としましては、事業の継続・充実が必要であるという評価でございます。特に伊集院では不審者がいたりして小学生の通学路で何があるかわからない状況だと思う。また、ここ5年10年で交通事情も大きく変わってきている。スクールゾーンについてもその変化に対応した取組に努めていただきたいというご意見をいただきました。

36ページは施策名「災害時における避難対策の充実」事業名「避難訓練の計画策定、実施」です。事業の分析として、妥当性・有効性・達成度も1番上の評価をしております。今後の方向性、自己評価としまして、充実・拡大、避難訓練については各学校等の実情等により、あらゆる災害等を想定した計画の策定、実施を行っている。今後は、実施時期を指定しない「抜き打ち検査」の実施など、実用性の高い訓練へと見直す必要があることから、既に実施している学校からの情報提供を含め、防災に関する研修の機会を作っていきたい。原子力防災訓練については、市長部局との連携を密にした訓練も今後念頭に置く必要があるとしております。外部評価委員の評価としましては事業の継続・充実が必要である。UPZ圏内かどうかに関わらず、すべての学校で原子力災害を想定した避難訓練を実施する必要があるのではないかと。また実施時間や実施内容を知らせずにやる抜き打ち訓練は、繰り返し過ぎると「オオカミと少年」みたいに逆の効果となることも考慮して行って欲しい。行った後は、ちゃんと児童生徒に対して説明が必要というご意見をいただきました。

最後ですが、施策名「生涯学習の充実・強化」事業名「公民館講座及び行政出前講座」です。事業の分析としまして、妥当性・有効性が上位の評価で、達成度が概ねの成果を上げる事が出来たとの評価としております。今後の方向性として自己評価は現状維持で行っていきます。今後とも市の公民館運営審議会等に意見を仰ぎながら、講座の運営や内容等について精査しながら実施していく。各地域の中央公民館や26地区公民館が連携し、市の生涯学習の中心拠点として時代に即応した講座や講師の情報を共有しながら、学習内容の充実や強化を図っていく。また、国や県、放送大学や企業・大学等との連携を図りながら学習機会の提供を行うとしていきます。それに対します外部評価委員の評価としまして、事業の継続・充実が必要である。多くの講座があるが、自分の好きな事ばかりではなく、ボランティアに繋がる取組があれば、もっと学習の輪、学習の効果もあがると考える。講座生に対してボランティアもお願いしますといった啓発もお願いした

い。講座で学ばせてもらっており、感謝しております。男性の講座生が少ない。募集時に男性が学ぶ事例を示して、増やす努力をしていただきたい。というご意見をいただいたところでございます。

これで、今年度の事業についての評価をしていただきまして報告書を作成したところでございます。

資料の12ページをお開きいただけませんか。真ん中の3番点検・評価の時期ということで、矢印が書いてございますけれども、今、報告書の作成と本日のこの教育委員会で承認いただきますと、市議会に提出及び市のホームページでこの評価書の公表を行うという事にしております。簡単ではございましたけれども、報告書の説明を終わります。御審議をお願いしたいと思います。

奥教育長：ただいま、外部評価委員による点検評価の結果をまとめた報告書を説明をさせていただきました。第2期の教育振興基本計画のちょうど4年目にあたるわけで来年まで第2期が続きますけれども、計画に基づきまして31ある施策の内の今年は12について評価をしていただいたと、こういうことでございます。どの施策・事業からでもよろしいですけれども、ご意見等ありましたらお出しただいて、進めたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

すべて入ったのをお配りいたしましたので、先に送付した資料をご覧いただいているかと思っておりますけれども、外部評価委員の評価につきましては評価委員の方々にいただいた評価でございますので、これについてはどうする事は出来ませんので、それ以外について、ございましたら出していただいて先へ進めたいと思っております。概ねいただいた評価は、事業の継続・充実が必要というような評価をいただいております。この事業等については継続をしていこうというのがだいたい評価でございます。

内村委員：34ページの安全・安心な環境づくり、これの成果指標のスクールガード・防犯ボランティア数が27年度が257人、28年度の目標数が250人、実績数が227人と若干下がっているんですけども、これについてどういった対応を今後していくのか。

奥教育長：実績値が下がっている事についてですね。

豊永課長：この外部評価委員会の中でもご指摘があったのですが、実際にスクールガード・防犯ボランティアについては、実際に名前は登録されていても、ご年配になられたりとかいうことで、なかなか活動されてないという状況等もあるということです。学校としましては、1人でも多く学校への参画、安全意識を高めていく上では、必要な数ではございますが、今後は、年齢とか、それから意欲とかそういった事等とも十分考慮した上で、31年度はやはりボランティアの募集またスクールガードの募集をしての方が良いというご指摘を受けましたので、また担当指導主事の方から、各学校の方にその旨を受けて、来年度は募集を働きかけたいと思います。

内村委員：はい、承認します。ありがとうございます。

奥教育長：今のところですけども、ここだけが28年度実績値となっておりますけども、29年度じゃない？

上之原補佐：ここは、資料の記載間違いです。

奥教育長：間違いですね、左から28年度の実績値、29年度目標(値)・実績(値)と修正してください。スクールガードについてはそういう事でございます。お願いします。よろしいですか？

比良委員：32・33の文化財の保存・活用のところで、これは評価委員の方々の意見ですけども、日置市の歴史文化財が一ヶ所で見学できる歴史館等を、建設する構想はないかという様な事が書いてありますけど、ちょうど今年、多賀町を見に行きましたら小さな所でそういうのを一つ作ると、見学者が来ないということで向こうは博物館、歴史資料館、図書館というのを抱き合わせた物を作っておられて、図書館には人が来るのでそうしないと、後々、まあ人が来ないという様な事になると、複合館みたいなものをするのがいいなと感じはしたんですが、感想みたいなものですけども。

奥教育長：はい。他にございませんか？よろしいですか。

(異議なし)

それでは、この日置市教育委員会点検・評価報告書については一部ちょっと訂正いたしましたけれども、これについては決定をさせていただいてよろしいでしょうか。では、今日

これで決定ということで先程説明がありました様にこのあと議会の方に提出をして公表するという手続をとっていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

【議案 第7号 議決】

報告 第6号 平成30年度日置市一般会計補正予算（第5号）の市長への意見具申について

奥教育長：では続きまして、報告です。

報告第6号日置市一般会計補正予算（第5号）の市長への意見具申について説明をお願いいたします。はい、松田事務局長。

松田局長：報告第6号は、平成30年度日置市一般会計補正予算（第5号）の市長への意見具申についてでございます。平成30年度日置市一般会計補正予算（第5号）について意見を求められ、臨時に代理し別紙のとおり回答したので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第2項の規定によりこれを報告するものでございます。

4ページをお開きください。横長の表で一般会計の第1表歳入歳出予算補正とございますが、今回の分につきましては、台風24号につきましての災害復旧という事での予算計上でございます。専決処分となっております。11節災害復旧費04項の文教施設災害復旧費、補正予算額が5,043,000円、補正後の予算額も5,043,000円という内容でございます。

次に6ページをご覧ください。説明資料の中で歳出・11款04項01目学校災害復旧費11節の需用費でございます。需用費は1,332,000円の増額でございます。施設維持修繕料・現年単独小学校施設災害復旧費552,000円を増額し伊集院小の倒木によるフェンスの破損、飯牟礼小のプレハブ校舎ひさし破損など5件の復旧を行うものでございます。次の現年単独中学校災害復旧費では780,000円を増額し、伊集院中のクラブハウス屋根破損、吹上中の電気キュービクル柱の破損など4件の復旧を行うものでございます。

それから、飛びまして11款04項04目教職員住宅の施設災害復旧費でございます。11節需用費は85,000円の増額です。上

市来中学校教頭住宅ひさし屋根と車庫屋根シートの修繕を復旧するものであります。それから、13節の委託料は33,000円の増額で伊集院北中教頭住宅に付随する物置の撤去に要する委託料でございます。この物置は台風によって倒壊しましたので処分をする物でございます。

梅北課長：社会教育関係になります。

同じページの11款04項02目社会体育災害復旧費の11節の需用費でございます。施設維持修繕料としまして、507,000円の計上をしております。伊集院地域で3件407,160円、それと日吉地域1件の99,360円という様な事でございます。詳細については記載のとおりでございます。

その下になります。11款04項02目体育施設災害復旧費の15節の工事請負費になります。3,086,000円の計上でございます。伊集院地域が1件で577,800円、これは武道館の屋根パネルの修繕費でございます。それと吹上地域が2件で2,507,760円の計上でございます。吹上浜公園体育館の天井パネルの修繕、それと吹上浜公園テニスコート観客席の屋根シートの修繕という2件でございます。以上です。

奥教育長：はい、只今説明があった通りでございます。災害復旧に係る補正という事でございます。委員の皆様から何かございますか？よろしいですね。

(特になし)

それでは、報告第7号については承認してよろしいですか。では、承認といたします。

【報告 第6号 承認】

報告 第7号 平成30年度日置市一般会計補正予算（第6号）の市長への意見具申について

奥教育長：それでは続きまして、報告第7号平成30年度日置市一般会計補正予算（第6号）の市長への意見具申について説明をお願いいたします。はい。松田事務局長。

松田局長：報告第7号は平成30年度日置市一般会計補正予算（第6号）の市長への意見具申についてでございます。平成30年度日置市一般会計補正予算（第6号）について意見を求められ、臨時

に代理し別紙のとおり回答いたしましたので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第2項の規定によりこれを報告するものでございます。

右下のページで、6ページをお開きください。一般会計でございます。10款教育費総額で補正前の予算額が34億125万6千円が、補正予算額として減額として492万5千円、補正後の予算額が33億9,633万1千円でございます。1項の教育総務費は69万5千円の増、2項の小学校費は1.386万7千円の増、3項中学校費は947万5千円の増、4項幼稚園費は3千円の増、5項社会教育費は7万6千円の増、6項保健体育費は減額として2,904万1千円の減額ということになっております。

次に9ページをお開きください。主なものだけ説明をまいります。10款01項02目の教育委員会費でございます。11節需用品の消耗品費では395,000円に増額です。新年度用の用品の購入としまして、新1年生に配布する防犯ブザーの購入と年度当初の学校検診に必要な歯鏡の購入でございます。これまでは当初予算で購入しておりましたけれども、年度当初の入札や、契約事務などの間がなく、物品の確保が厳しいため、前年度予算で計上をして3月までに準備が出来るよう、前倒しの予算編成を行うものでございます。10款02項01目の小学校の学校管理費でございます。13節委託料は12,993,000円の増額です。平成31年度に小学校普通教室に空調設備を設置するための設計委託料を予算計上いたす予定です。それから10款02項02目小学校の教育振興費でございます。18節備品購入費600,000円の増額です。寄付による図書の購入費でございますが、飯牟礼小学校には健康村 藤井理事長から300,000円の寄附、それから日吉小学校には本田勝彦氏から300,000円の寄附をいただいておりますので、これによって図書を購入するものです。次に10款03項01目11節の需用費の施設維持修繕料は992,000円の増額です。日吉中学校校舎外壁の剥離が発生し、生徒の安全確保のため修繕が必要となりましたものであります。13節委託料では7,664,000円の増額です。小学校管理費で説明しましたとおり、空調設備設置のための設計委託料の中学校分の増額補正でございます。10款03項02目の教育振

興費中学校分です。18節備品購入費では、小学校でございましたとおり、本田勝彦氏からの寄附によりまして日吉中に300,000円分の図書を購入するものです。19節の負担金、補助金及び交付金では400,000円の増額です。本田勝彦氏からの寄附によりまして日吉中体育文化後援会への補助金を編成いたしました。それから、10款04項01目の幼稚園費、10款06項03目の給食センター費については人件費のみとなりますので説明を省略いたします。歳出予算は以上でございます。

梅北課長：社会教育課関係を説明いたします。11ページからですが、人件費等につきましては最低賃金等の見直し等によるものですので、説明は省略させていただきます。11ページの下から2段目でございます。文化財費19節負担金、補助及び交付金ということで、ここで108,000円の補正予算を計上してございます。これにつきましては、台風により大乘寺跡の改修が必要となり、2分の1以内での補助ということで108,000円の補助金を計上してございます。

続きまして、12ページの中ほどでございます。10款06項02目体育施設費の報償費でございます。その他報償費としまして60,000円を計上してございます。これにつきましてはB & G東市来海洋センターの方が、特Aの表彰を10回受けておられて、その際に表彰時に日置市のPR並びに特産品を差し上げたりする分についての購入費でございます。それと、その下によります09節の旅費につきましては、全国サミットは通常首長と教育長が出席という事で毎年当初予算計上してございますが、この10回表彰に伴う市のPRとしまして職員2名が出席するという事で旅費を134,000円計上してございます。それとその下の13節委託料につきましては投資的委託料という事で586,000円の減額、これにつきましては吹上浜公園体育館の空調設備の工事管理委託に伴う減額補正、その他委託料としまして日吉運動公園の管理運営費としまして一部の土地で購入していない部分がありまして分筆作業に伴う増額補正という事で365,000円計上してございます。差引しまして221,000円の減額という事になります。13ページの上の部分であります。同じく15節工事請負費の単独事業になります。こ

れにつきましては吹上浜公園体育館の空調工事が終わりましたので、その執行残ということで28,700,000円の減額補正という事になります。その下17節の公有財産購入費という事で、先程申しました分筆作業をした部分についての土地購入費としまして128,000円の補正予算を計上してございます。その下18節、備品購入費につきましては日吉運動公園の放送設備が落雷によって使えなくなったために283,000円の増額補正をしたものでございます。以上で説明を終わります。

奥教育長：ただいま報告があったとおりでございます。今の補正予算第6号について何かご質問等ございませんか。いいですかね。

(特になし)

はい、それでは報告第7号につきましては承認としてよろしいですか。はい、では承認いたします。

【報告 第7号 承認】

協議 第1号 日吉地域に設置する義務教育学校の名称について

奥教育長：続けてまいります。今度は協議ですね。

はい。協議第1号日吉地域に設置する義務教育学校の名称について説明をお願いします。

上之原補佐：はい、それでは協議第1号日吉地域に設置する義務教育学校の名称について、平成33年4月1日に開校を予定している義務教育学校の名称について別紙のとおり協議に付する。提案理由としまして、義務教育学校の名称募集に別紙のとおり応募があり、名称を決定したいので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第10条第4号の規定により提案するものでございます。今回初めて協議という形で提案させていただきます。資料をお開きください。応募がありました物の数が多い順に書き上げた物でございます。応募が多かった物が3つありました。応募件数が3件ありましたのが日置中央学園と日吉学園、2票ありましたのがせつべとべ学園、日置学園、後は1票ずつ日吉せつべとべ校、日吉維新小中学校、結向学園、太陽小中校、南洲学園、維新学園、日進学園という名称が地域の方々と小中学生より提案をいただいたところでございます。あと、今日、本日お配りしました横書きの資

料ですけれども、(仮称)日吉義務教育学校の学校名候補の資料を作りましたのでこちらの方で説明させていただきたいと思っております。応募いただいた名称の中から教育総務課の方で検討しまして、この4つぐらいを候補としていきたいなという風に考えております。日置の名前を、まあ、日吉地域なのですけれども、やっぱり日置と入れますと日置市のイメージと、日吉地域の中の日置というイメージがございますので、日置は外して中央学園という形でいかがなものかと、理由としましては地勢的に日置市の中心に位置する学校でありまして、小中一貫教育の中心となる学校になろうとの気概を校風に込めたもので中央学園としてみました。あと、応募が3件ありました日吉学園については、日吉の地名は長く使われており、住民に親しみを持たれています。シンプルだが日吉地域にある義務教育学校だと認知されやすいという風な考えでここに上げております。次のせつぺとべ学園は、日吉地域の伝統的な行事で県内でも有名な「せつぺとべ」を校名に入れる事で、日置市にある学校だと市外の方にも周知できるという意味でせつぺとべ学園という校名にしております。また、各1票ずつくらいしかなかったんですけれども、維新学園というのがなかなかいい響きがありましたので、日吉維新学園というものにしたらどうかという考えでございます。日吉地域では明治維新に多大な功績のあった偉人が輩出されており、その偉人たちを子ども達に引き継いでいって欲しいとの想いを込めた学校名としたという意味で作っております。この4つの案で検討していきたいと思っております。御協議をよろしくお願いいたします。この場で決定という事ではありませんので、色んなご意見をいただきたいと思っております。

奥教育長：はい、ただいま説明があったとおりでございます。校名を決めるという事で、日吉小学校、日吉中学校の子ども達、それから日吉地域に住んでおられる市民の方々に広く募集をしたんですけれども、そこであるような集計にあるような数の応募をいただいております。基本的に多かった物を参考に決定をしますというような広報の仕方をしておりますので、これから、ご意見を伺いますけれども、もう少し時間をかけて色々

な方々のご意見も伺いながら最終的に決めていきたいという風に思っております。ご感想でもどうぞ。

比良委員：あのう、最初の中央学園となりますと、どこの中央学園かなと、だいたいパッと見た時に中央高校とか意外とあるんですよ、中学校にも。だけど、どこの中央なのかわからない・・・やっぱり付けるなら日置中央、日置市ですので。私は、日置を省かない方がいいんじゃないかなと思います。ただ日置と吉利が合併して日吉となった経緯があるので地元の方がなんと言われるかですね、ただ日置郡という大きな郡が昔からあって日置市になっているので、日置は残した方がわかりやすいかなと私は思います。

奥教育長：はい、ありがとうございます。

内村委員：私も、この前の案では日置中央学園と非常に呼びやすいなという面もあります。日吉地域の小学校が統合して、今、日吉小学校ですから、それを中学校と一緒にあって、中学校も日吉中学校ですから、それからすれば日吉学園といえ、すんなりとは地域の方には入るのかなとは思いますが。

奥教育長：はい、ありがとうございます。協議ですので、自由におっしゃっていただいて結構でございます。感想でも結構ですので。

中島委員：義務教育学校の学校名というのであれば、この4つ上がっている候補の中で言えば、個人的にはこの1番下の維新学園かなと思うところです。先ほど、比良委員の方もありました中央学園については他校にも同じような名称があるし、それから日吉学園、それからせつぺとべよりはより日吉のカラーがより表れる学校名としたらいいのかなという風に思います。明治維新150周年というのも、兼ね合いもあるんでしょうけど、そこにあまり固執せずにも日吉維新学園、日吉という名前を入れた状態の名前というのがこれがいいのかなという風に個人的には思うところです。

奥教育長：なるほどね。他に胸元委員なんかありますか。

胸元委員：いいえ、比良委員と同じように中央学園としてしまったらどこの中央なのかわからないなあとには思っていたので、同じでした。

奥教育長：はい、わかりました。ちなみにですね、今まである県内にあ

るところを見てみますと、坊津学園、鶴翔学園、今度できるのは東郷学園ということですね。だから、そういうスタンスでいけば、シンプルにいくのでしょうけれども、何か特徴を付けようとする、何かひとつ付けないと、こういった事になるんでしょうけどね。みんなに愛される夢のある校名というものにしていけたらなという風に、思うところがございます。はい、今日は協議という事でしたので、あまり時間をかけられませんけれども、また、先程も申し上げましたように、色々な方々のご意見を伺いながら、最終的にこの場でまた決めるという風にさせていただきたいと思います。ここについてはもう、これでよろしいですか。ご意見を伺ったという事で、よろしいですね。

みなさんからの貴重なご意見でございますから、それを土台にしながら決めていければなという風に思っているところでございます。はい、ありがとうございます。

【協議 第1号 継続】

それでは、以上で今日の議事は全て終了をいたします。よろしいですね。ありがとうございます。それでは、続きまして教育委員会事務局からの報告等をいたします。

5 教育委員会事務局からの報告書

- (1) 事務局長兼教育総務課長
- (2) 学校教育課長
- (3) 社会教育課長
- (4) 各支所教育振興課長
 - ア 東市来支所教育振興課長
 - イ 日吉支所教育振興課長
 - ウ 吹上支所教育振興課長
- (5) 教育総務課学務係長

6 その他

7 閉会

奥教育長：今日は総合教育会議からの引き続きという事で2時間に渡りましたけれども、ありがとうございます。いよいよ寒くなって参りましたので、健康管理には十分気を付けてお過ごし

いただきたいと思います。12月は忘年会ですかね、懇親会も
予定をするという事ですので、よろしくお願ひします。以上
で11月の日置市教育委員会定例会を終了いたします。お疲れ
様でした。

終了

署名委員 内村友治 

署名委員 胸元直美 